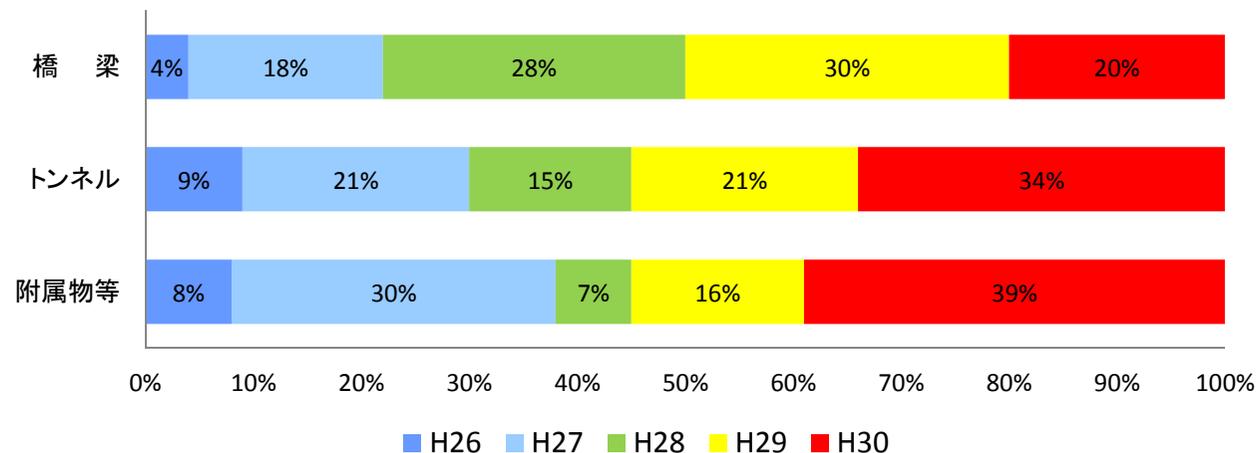


# 平成30年度点検計画について

## <各構造物の平成30年度の点検予定>

- 和歌山県における平成29年度までの点検実施率は、橋梁で80%、トンネルで66%、道路附属物等で61%となった。平成30年度は、橋梁で2,386橋、トンネルで127本、附属物で124基を実施する予定。

施設名	管理施設数	H26	H27	H28	H29	実施率	H30予定
橋梁	12,159	518	2,180	3,445	3,630	80%	2,386
トンネル	376	33	79	58	79	66%	127
附属物等	321	25	97	23	52	61%	124

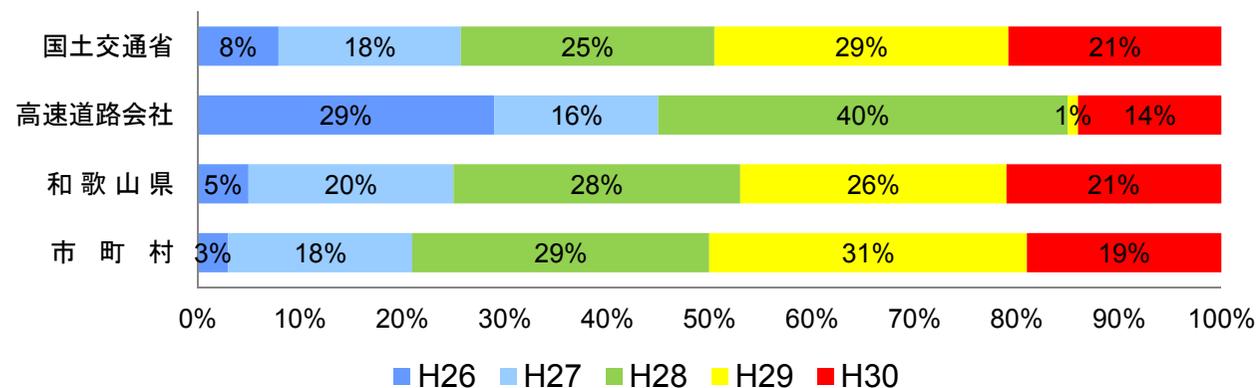


# 平成30年度点検計画について

## ＜橋梁における各管理者別の平成30年度の点検予定＞

- 和歌山県における橋梁の平成29年度までの点検実施率は、国土交通省で79%、高速道路会社で86%、和歌山県で79%と、市町村で81%となった。

	管理施設数	H26	H27	H28	H29	実施率
国土交通省	701	54	127	175	201	79%
高速道路会社	179	52	29	71	2	86%
和歌山県	2,379	123	466	657	630	79%
市町村	8,900	289	1,558	2,542	2,797	81%
合計	12,159	518	2,180	3,445	3,630	80%



# 平成30年度点検計画について

## ＜最優先で点検すべき橋梁の平成30年度の点検予定＞

- 和歌山県における優先で点検すべき橋梁の平成29年度までの点検実施率は、緊急輸送道路を跨ぐ橋梁で86%、跨線橋で74%、緊急輸送道路を構成する橋梁で91%となった。他の橋梁と比較して跨線橋が遅れている状況。

	管理施設数	H26	H27	H28	H29	実施率	H30予定
緊急輸送路を跨ぐ橋梁	174	19	46	38	46	86%	25
跨線橋	136	12	26	30	33	74%	35
緊急輸送道路を構成する橋梁	1,698	149	559	529	300	91%	161

